

2019年11月20日

「京信イノベーションCファンド」投資実行のお知らせ

京都信用金庫は、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社と設立した「イノベーションC投資事業有限責任組合」(略称:京信イノベーションCファンド 以下「当ファンド」)の10社目の投資先として、サイアス株式会社(本社:京都市左京区 代表取締役:等 泰道)へ投資実行いたしました。

同社は、がん治療における外科治療、化学療法、放射線治療に続く第4の治療法として注目されている、がん免疫療法を研究する京大発ベンチャー企業です。自家移植型再生T細胞療法という治療法で、がん患者の体内よりキラーT細胞(がん細胞を攻撃する細胞)を取り出し、iPS細胞へと初期化させた後に再分化させたキラーT細胞(再生T細胞)を患者体内に投与します。再生T細胞とは初期化を経たことにより若返ったT細胞で、がん細胞に対する攻撃力や無限に増殖する能力を取り戻し、ターゲットとなるがん細胞を死滅させることが可能となります。この治療法は自家細胞(患者本人の細胞)を用いることで、がん治療に効果的かつ副作用の極めて少ない治療法を患者に提供することができます。

同社の研究の成功は将来的にあらゆるがんを根治させる可能性を秘めています。京都が誇るiPS細胞、免疫細胞療法のそれぞれの特徴を最大限に活かした研究であり、京都の地元金融機関として応援すべき事業であると判断し、投資決定をいたしました。

当ファンドは、当金庫営業エリア内でイノベティブなサービスやビジネスモデルにより地域経済の活性化に挑戦する企業へ資金を供給することで、当該企業の成長および社会課題解決などの実現に寄与することを目的としています。

当金庫は、地域にイノベーションを起こす企業へのサポートを積極的に行い、地域の絆づくり活動に取り組んでまいります。

● 投資先概要

企業名	サイアス株式会社
代表者	代表取締役 等 泰道
事業内容	がんに対する再生免疫細胞療法の研究・開発
所在地	京都市左京区吉田下阿達町46-29
投資方法	第三者割当による種類株式取得

● ファンド概要（参考）

名称	イノベーションC投資事業有限責任組合（略称：京信イノベーションCファンド）
ファンド総額	5億円
投資対象	地域活性化のための、イノベティブな取組に挑戦する企業 京都信用金庫の営業エリア内に所在する企業
設立日	2018年8月31日
組合員	京都信用金庫、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

以上